



# MLP ウィークリー

2018年2月第4週号(2018年2月27日発行)

2018年2月23日時点

(1週間前=2月16日、前月末=1月末、前四半期末=2017年12月末、前年末=12月末)

なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

## ■先週のS&P MLP 指数の動き

先週のS&P MLP 指数(米ドルベース/トータルリターン)は、前週末比▲1.7%と2週ぶりの下落となりました。祝日明けとなる20日(火)は、米小売大手の四半期決算が市場予想を下回ったことが嫌気され、米国株式市場が下落する中、MLPも下落しました。21日(水)は、1月のFOMC(米連邦公開市場委員会)の議事要旨が公開され、参加者の過半が短期的な経済見通しの強まりによりさらなる漸進的な利上げが適切となる可能性が高まった、との認識で一致したことが明らかになり、米長期金利が一段と上昇したことなどから、S&P MLP 指数は前日比▲1.4%と週の中で最も大きく下落しました。22日(木)も続落したものの、23日(金)は米長期金利がやや低下する中、米国株式市場、原油価格がともに上昇したことなどが好感され、MLPは反発して週末を迎えました。なお、19日(月)は、米国市場は、プレジデントデーの祝日のため休場でした。

## ■主要指標の動き

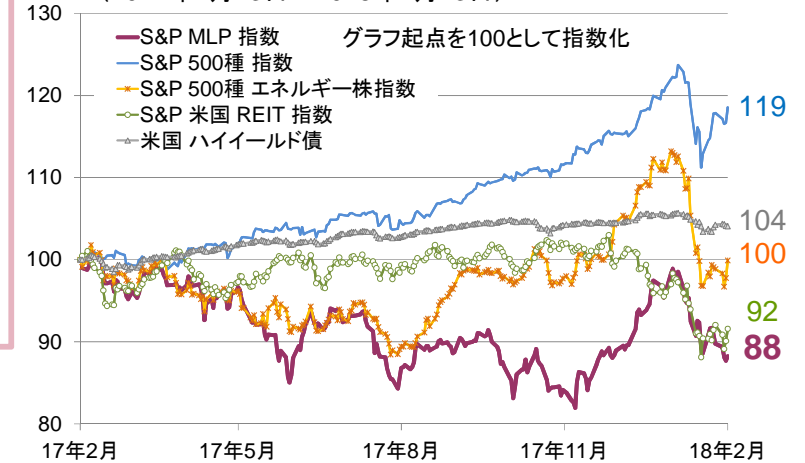
\* 過去1年(2017年2月23日~2018年2月23日)

	指数値	騰落率				過去1年*	
		2018/2/23	週間	前月末比	前四半期末比	前年末比	高値
<b>S&amp;P MLP 指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	4,513.29	-1.7%	-6.8%	-1.5%	-1.5%	5,131.33	4,190.80
ブライ斯拉ターン	1,499.06	-1.7%	-8.0%	-3.3%	-3.3%	1,832.19	1,417.75
<b>S&amp;P 500種 指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	5,371.56	0.6%	-2.5%	3.0%	3.0%	5,606.08	4,477.07
ブライ斯拉ターン	2,747.30	0.6%	-2.7%	2.8%	2.8%	2,872.87	2,328.95
<b>S&amp;P 500種 エネルギー株指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	881.81	1.0%	-8.1%	-4.6%	-4.6%	999.26	780.85
ブライ斯拉ターン	505.59	1.0%	-8.6%	-5.2%	-5.2%	576.52	454.52
<b>S&amp;P 米国 REIT 指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	1,119.11	-0.5%	-5.4%	-9.6%	-9.6%	1,258.73	1,077.00
ブライ斯拉ターン	282.51	-0.5%	-5.7%	-9.9%	-9.9%	324.94	272.52
<b>米国ハイイールド債(ICE BofA Merrill Lynch 米国ハイイールド・インデックス(米ドルベース))</b>							
トータルリターン	1,254.86	-0.2%	-1.2%	-0.6%	-0.6%	1,274.02	1,187.24
ブライ斯拉ターン	83.85	8.5%	7.1%	7.2%	7.2%	84.11	76.68
米国10年国債利回り	2.86%	-0.01	0.16	0.46	0.46	2.95%	2.04%
原油(WTI) 米ドル/1バレル当たり	63.55	3.0%	-1.8%	5.2%	5.2%	66.14	42.53
天然ガス先物 米ドル/百万btu当たり	2.63	2.6%	-12.4%	-11.1%	-11.1%	3.63	2.55
米ドル(対円)	106.89	0.6%	-2.1%	-5.1%	-5.1%	114.95	106.13

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

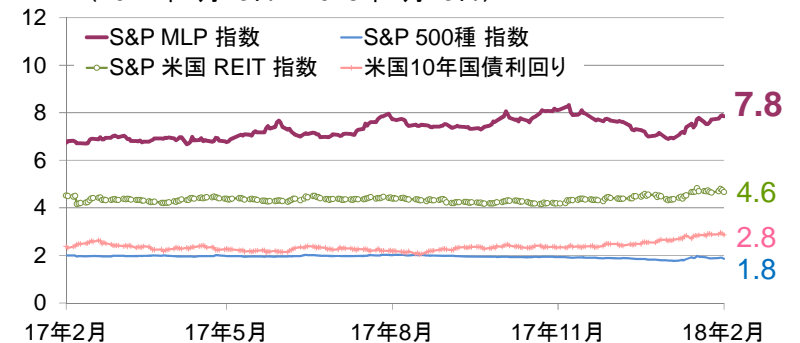
## ■過去1年の指数の推移(米ドルベース/トータルリターン)

(2017年2月23日~2018年2月23日)



## ■各資産の利回り

(%) (2017年2月23日~2018年2月23日)



※ 各資産のリスク特性はそれぞれ異なるため、利回りだけで比較できるものではありません。  
 ※ 「米国10年国債利回り」の騰落率は、変化率(%)ではなく、利回りの変化幅を示しています。  
 ※ 各指数に関する著作権・知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

日興アセットマネジメント

facebook twitter で、  
経済、投資の最新情報をお届けしています。

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。